

2024年度外国人による 徳島県日本語弁論大会を開催いたしました!

5か国
14名が出場

7月21日（日）、あわぎんホール（徳島県郷土文化会館）にて第35回目の「2024年度外国人による日本語弁論大会」を、徳島県及び（公財）徳島県国際交流協会の主催により開催しました。

今回の大会には5か国14名の方が出場し、徳島で出会った懂れの人やそれぞれの文化を理解することの大切さ、そして彼らの夢などを日本語で熱弁を振るいました。

大会後の交流会では出場者と来場者とで楽しいひと時をすごしました。



最優秀賞に輝いたのは、中国ご出身のリュウ チョウさん、徳島県議会国際交流議員連盟会長賞を受賞したのはインドネシアご出身のセプティ ウィディア プトリさんです。

この大会の様子は、後日、YouTubeで動画配信いたしますので、是非ご覧ください。



2024年度外国人による徳島県日本語弁論大会 受賞結果



賞	名 前	出 身	タイトル
最優秀賞	リュウ チョウ	中国	日中友好交流について、私にできること
徳島県議会国際交流議員連盟会長賞	セプティ ウイディア プトリ	インドネシア	私が出会ったあこがれの人
阿波銀優秀賞	ディアナ フィトリ ムスリマ	インドネシア	両面の物語、日本での留学生として、また母としての生活
徳島大正銀行優秀賞	マデ アディティア プトラ	インドネシア	日本人は冷たい？
徳島商工会議所優秀賞	センモンチャン リー	ラオス	シャイだった私が変わった
徳島市国際交流協会特別賞	フェブリ フィトリアント	インドネシア	思い出しましょう
徳島市国際交流協会特別賞	ムハマド リキ ローマト	インドネシア	時間は全て
徳島市国際交流協会特別賞	ファメラ プトリアディ	インドネシア	あきらめない限り
努力賞	コウ ショウラン	中国	日本文化の魅力ー優しい人々
努力賞	グエン ティ トウ	ベトナム	介護の仕事は大変ですが、働きがいを感じる大切な仕事です
努力賞	ガンガン イルファニ	インドネシア	津波避難訓練の重要性
努力賞	キョ タンギョク	中国	私が見た日本
努力賞	アジ スリャ プルマナ	インドネシア	ゴミの分別から学んだこと
努力賞	アディカリ パワン	ネパール	世界はひとつ



会場の様子

交流会で親睦を深めました！

最優秀賞

タイトル 「日中友好交流について、私にできること」

リュウ チョウ（中国 山東省出身）

在日4か月



皆さん、こんにちは、私は特別聴講生として、中国の青島大学から参りました刘畅と申します。今鳴門教育大学で在学しています。今日、私が発表するテーマは「日中友好交流について、私にできること」です。どうぞよろしくお願いいたします。

この課題について、私は四つの観点から皆さんにお話ししようと思います。

まず、1つ目。日本語を勉強している外国人である私たちは、日本語や日本に関する知識をきちんと学ぶべきだと考えます。日本の文化や、風習などもできるだけ多く、深く吸収していくべきだと思います。私は、高校3年生から学校の授業を通じて日本語の勉強を始め、大学ではより学びを深めたいと思い日本語を専攻し、いつか日本に留学に行ける日を心待ちにしていました。そして、今実際にこの場に立つことができています。日本に来たからには、日本で日本人のポジティブなエネルギーをもらい、TikTokや哔哩哔哩(ビリビリー中国のアプリ)での配信を通して、中国人にリアルな日本を宣伝することで、まずは日本や日本人について知ってもらうきっかけを私が作りたいです。

次に、日本人の友達を作りたいです。その友達に中国の伝統文化や中国ならではの食べ物などを積極的に伝え、それが段々と大きな輪になり、周りの人々に広がっていくようにしたいです。また、日本人に中国文化を紹介すると同時に、中国人に日本文化を広めていきたいです。そのために、日中友好交流に関わる交流会やイベントに参加し、日本人との交流を通して異文化理解に努めます。こうすることで、相手国の長所を取り入れ、母国の短所を補えると思います。お互いの関係は、このような人と人との関わりを通じて、だんだん良くなっていくと信じています。

さらに、私は、日中両国はお互いに対する理解が不足していると感じます。そのためには、文化、歴史だけではなく、日常的なモノを伝えるのが良いと思います。例えば、私たちは多くのSNSを通じて、中国の風景や食べ物、様々な中国らしいものを日本人に伝え、世界でも有名な日本の電化製品や文房具など日本らしいものを中国人に伝えることができます。お互いの国の誇るものを語り合ったり、美を伝えたりします。つまり、民衆レベルの交流を進めることが日中友好交流の大きな鍵だと思います。

最後に、現在、日本で、あるいは、中国のドラマやバラエティ番組など、相手国の顔に泥を塗る表現や行為が見られます。例えば、日本人は中国人のマナーが悪いというイメージを持っています。また、中国人は日本人の背が低いと思っています。このような誤解の例は山ほどあります。まず、日本語を勉強している私たちが、日本の文化的背景について理解を深めることで、できるだけ事実を発信し、これらの無責任な間違いを減らしていきたいです。中国人の友達に日本のポジティブな面、日本人の友達に中国のポジティブな面を伝えることで、お互いに相手を尊敬する関係を築いていくことができるのではないのでしょうか。

最後になりますが、私たちは身近な小さなことから始め、お互いの交流を深め、客観的に相手を理解するように努力している途中です。中国も日本もアジアに属し、両国の歴史は長く、親和性（しんわせい）が高く、経済には補い合う力もあります。新時代の青年として、力の限り手が届くことをすべきです。私は日中両国が、必ず協力と互惠（ごけい）の新時代に入ると信じています。

以上です。ご清聴ありがとうございました。

（原文ママ）